

# 中枢神経疾患マーカーとしての“脳型”糖タンパク質の研究

本学で実施しております以下の研究についてお知らせいたします。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	中枢神経疾患マーカーとしての“脳型”糖タンパク質の研究
研究期間	2015年 9月 1日～2025年 8月31日
研究対象情報の取得期間	下記の期間に小児科を受診された、神経変性疾患および脱髄性疾患の方 2010年 4月 1日～2020年10月31日
研究に用いる試料・情報	試料等、カルテ情報
研究概要	<p>(研究目的、意義)</p> <p>本研究の目的は中枢神経疾患の診断の指標になる可能性がある脳型トランスフェリンを解析することで、診断マーカーの開発を検討することです。</p> <p>(研究の方法)</p> <p>代表機関（福島県立医科大学）の計画の下、大学病院等の全国の医療機関から髄液とデータを集めて解析します。解析は脳</p>

型トランスフェリンの濃度を測定して、年齢、性別、診断名との関連性を解析します。当院からは髄液と情報の提供のみを行います。

(外部への試料・情報の提供)

2010年4月1日～2020年10月31日に当院小児科に受診し、上記診断が疑われて髄液検査を行った、12歳から18歳の患者さんが対象になります。提供する試料は髄液です。情報は年齢と性別、診断名です。

(研究組織)

<研究代表機関>

福島県立医科大学 法医学講座

黒田 直人 (研究責任者)

※当院は情報提供のみを行います。

(個人情報の取り扱いについて)

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した(匿名化といいます)上で、研究代表機関にメールで送付して統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

## 本研究に関する 連絡先

兵庫医科大学病院 小児科

竹島 泰弘 (研究責任者)

下村 英毅 (研究担当者)

TEL | (平日 8:30~16:45) 0798-45-6352

(上記時間以外) 0798-45-6111 (代表)